

令和3年度 第3回五泉市総合計画審議会 議事要約

日 時：令和3年11月4日（木） 9：30～11：20

場 所：総合会館 2階 第1会議室

出席者：委員20名

欠席者：横野恒明 委員、澁谷隆 委員、金子義伸 委員、渡部久子 委員、
山田宜永 委員、武井恒美 委員（6名）

1. 開会（事務局）

第3回五泉市総合計画審議会を開会する。

2. 会長あいさつ

本日は天気もよく、紅葉狩り日和である。3回目の会議ということで、委員の皆さまも慣れてきたのではないかと思う。肩の力を抜いて、五泉の未来に向けてご審議いただきたい。

3. 本日の説明

審議の進め方について事務局より説明。

前回審議会にて保留となっていた件について回答。

■テーマ④：施策No.13

五泉市におけるヤングケアラーの件数はどのようになっているか。

○事務局

これまで具体的な調査の実績がなく、数字の把握はできていない。相談、情報提供があった場合には関係課が連携して対応している。なお、今年度に国による抽出調査が実施されているほか、県でも調査を実施しているところである。

■テーマ⑤：施策No.15

ゲートキーパーの養成について、何人くらいの方、どのような方にゲートキーパーをお願いしているのか。

○事務局

これまで養成研修会に347人の方が参加している。対象者は限定していないが、市職員、福祉施設職員、商工団体職員、警察官など幅広い分野から受講されている。

4. 議事

議事（1） 審議（後期基本計画について）

テーマ⑪～⑰について審議

[意見]

■テーマ⑪：施策No.29、30

●加藤恵子委員

商店街、商工団体などでイベントを実施する場合、市職員も手伝ってくれる、ということか。そのような相談をすることは可能か。

空き店舗の有効活用について、市で考えている施策はあるのか。今後何年以内に、という予定はあるか。

○事務局

イベントの内容、目的等により検討していくことになる。

今後の取り組みとして計画を記載した内容である。具体的な目標年度はないが、計画期間が5年間となるため、その間に検討・推進していくことになる。

[意見]

■テーマ⑫：施策No.31～34

●梅田恒栄委員

農業者の数について、新規就農者が増えているようだが、就農後に辞めてしまう人はいるのか。

○事務局

新規就農者については、家業を継ぐ後継者が就農している場合がほとんどであるため、農業をやめる方はほとんどいない。

[意見]

■テーマ⑬：施策No.35～37

●松尾タカ子委員

今年度工場誘致に成功したとの広報を読んだが、五泉市民の従業員はどの程度いるのか。

○事務局

来年度以降工場が進出してくるため、現時点では雇用されていない。

●梅田恒栄委員

地域おこし協力隊について、阿賀町、佐渡市などでは多くの協力隊を採用しており、国から補助が出ているとも聞いている。ニット組合でも広報、PR 関係で協力隊を活用したいと手を挙げている。積極的に活用してほしいと思っているが、市の方針を聞きたい。

○事務局

五泉市では現在1名の協力隊が活動している。都市圏等から来ていただいて地域の活動の支援をしていただき、さらに任期満了後に定住してもらうことを目的としている。その目的に合致する場合には検討していく必要がある。

●加藤恵子委員

観光入込客数のうち、花シリーズ以外の観光客の方はどんな目的で五泉に来ているのか。

○事務局

花火、さといもまつりなどの各種イベント、慈光寺や黄金の里、咲花温泉などの観光資源が

考えられる。

[意見]

■テーマ⑭：施策No.38、39

●川口幸平会長

将来的な災害、公害に対する備えを進めていると思うが、五泉はどうしているか。

○事務局

災害に対しては市として力を入れていきたい。ハザードマップの作成、インターネットを通じた情報提供を進めている。各町内における自主防災組織の組織率向上を目指す取組も進めている。

公害については今のところ大きな公害はないと認識しているが、新たな企業・工場ができるとなれば、各種届出等の内容に応じて精査を行っていく。

●松尾タカ子委員

公害対策として、もみ殻処理について市として大規模な設備投資など考えていただきたい。

[意見]

■テーマ⑮：施策No.40～43

●関塚真弓委員

公園整備について遊具等は多く整備されているが、トイレが放置されているように思える。入りづらいと思う人もいるようなので、今後改修など検討いただきたい。また、雑草が多い公園もあるため、定期的な清掃などする計画はないか。

○事務局

今ある施設の有効活用を第一に考えている。トイレの更新年次について計画はないが、意見として担当課に伝える。草刈りについても実施してはいるが、公園の状況などにより整備しきれていない場合がある。併せて担当課に伝える。

●大槻彰吉委員

都市公園のグラフに公園が9カ所しか記載がないが、もう1カ所あるのではないか。

○事務局

日枝公園の記載が漏れている。修正する。

[意見]

■テーマ⑯：施策No.44～47

●湯浅善章委員

施策 No.44 の成果指標「市民活動等の年間参加割合」はコロナ禍による異常値ではないか。

○事務局

特にコロナ禍による異常値とはとらえていなかった。過去の数値を確認し、検討したい。

●大槻彰吉委員

数十年前に建設した集会所はあるが、老朽化が進んでいる。新規の建設や備品整備には支援があると思うが、維持管理についての支援の考えはないか。

○事務局

総務課で新規建設への補助を行っており、意見として伝える。企画政策課は窓口として宝く

じ助成を行っているが、市内にまんべんなく補助がいきわたるように進めていきたい。

[意見]

■テーマ⑰：施策No.48～50

●桑原貞行委員

窓口のワンストップ化の推進について、前期基本計画と同じ記載であるがどの程度進んでいるか。また、今後5年でどのように進めていくか。

○事務局

なかなか目に見える形では進められていない。少し違う話ではあるが、昨年度より保育園や児童手当の申請をインターネットからできるようにしているほか、今年度は施設の使用予約についてもインターネット経由で可能とした。また、他市町村にならない、おくやみ窓口のワンストップ化も検討が必要だと考えている。

●湯浅善章委員

施策 No.49 の成果指標について、前期基本計画から記載がなくなった「市民1,000人あたりの職員数」は他市との比較の面でも必要な指標だと考えている。

また、財政計画について、税徴収率（現年課税分）については他市との比較は数値が出せるのではないかと。財政推計について、前期基本計画の5年間では歳入が歳出を上回っていたが、今回は歳入と歳出が同額となっている。担当課の考え方を確認してほしい。

○事務局

職員数の成果指標については、職員数は現在適切な数として考えている。職員数よりも職員の資質の向上を重視したいという思いもあり、今回の指標から外している。

財政計画については担当課に確認する。

●大横彰吉委員

人事評価制度について、どのように行っているか。

職員が自発的に知識を習得するための支援とは具体的に何をしているか。

○事務局

課長、課長補佐、係長等の管理職が評価を行っている。

資格取得等のための特別休暇制度を設けている。また、研修の案内や斡旋を行っている。

5. その他

- ・次回のスケジュールについて

令和3年11月16日（火）午前9時30分からラポルテ五泉にて開催することを確認。

6. 閉会

以上